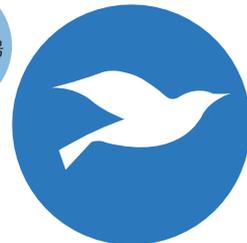




一般社団法人

埼玉県障害者スポーツ協会だより

第42号



2020（令和2年）12月 一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会発行

〒330-8522 埼玉県さいたま市浦和区大原 3-10-1 埼玉県障害者交流センター内

TEL 048-822-1120 FAX 048-822-1121 HP <https://sainokuni-sasa.or.jp> Facebook <fb.com/sainokunisasa>

事業報告 4~10月

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、2月末から全ての事業の中止・延期を余儀なくされました。

9月から、ガイドラインに従い、事業内容を調整し、感染予防対策を行ないながら、一部の教室・講演会、スポーツ用具貸出等の事業を再開しました。

■令和2年度彩の国ふれあいピック春季大会

中止

第20回全国障害者スポーツ大会埼玉県・さいたま市代表選考を兼ねた大会で、935名の申込みがありました。

5月3日(日) アーチェリー

5月17日(日) 陸上競技、水泳、フライングディスク

5月10日(日) サウンドテーブルテニス、ボウリング

5月23日(土) 卓球、ボッチャ(プレ大会)

■第20回全国障害者スポーツ大会 関東ブロック地区予選会 4~6月

中止

埼玉県代表として、7競技11チームが全国障害者スポーツ大会の出場権獲得を目指し参加予定でした。

【知的】バスケットボール(男子・女子)

【身体】車いすバスケットボール

ソフトボール

グランドソフトボール

バレーボール(男子・女子)

バレーボール(女子)

サッカー

【精神】バレーボール

フットベースボール

■第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」 10月24日~26日

延期

今秋の開催が延期されました鹿児島県での全国障害者スポーツ大会は、令和5年に開催することが決まりました。

昨年度の茨城大会に続き、2年連続での中止となり、選手にとっては練習の成果を発揮する場がなくなり、残念な結果となりましたが、来年度に向け、引き続き練習に励んでいただきたいと思います。

■令和2年度彩の国ふれあいピック秋季大会 9月27日(日)

中止

障がい者スポーツ普及、全ての障がい者にとって親しみやすいスポーツイベントをコンセプトに選手・役員・付添者を含め約2000名が参加する県障がい者スポーツの祭典です。開催に向け、規模縮小や感染防止対策等を検討しましたが、安心・安全に運営することができない可能性があることから中止を決定しました。

■ふれあい登山 4月5日(日) → 11月8日(日)

延期

■浦和レッズハートフルカップ 5月予定 → 調整中

延期

■大宮アルディージャORANGE! HAPPY!! SMILE CUP!!! 7月予定

中止



Saitamatch

1日も早く平穏な日常が戻り、スポーツが安心してできるようになる事を祈るばかりです。新しい生活様式の中、大切な人を守るためにできる事をこつこつ続けていきましょう。大会や教室にたくさんの溢れる笑顔が戻ってきますように…



Kobaton

埼玉パラドリームアスリート認定

東京2020パラリンピック競技大会等で活躍が期待できる埼玉県にゆかりのある選手20名が、令和2年度「埼玉パラドリームアスリート事業」特別強化指定選手に認定されました。

7月13日(月)知事公館において認定式が実施され、選手6名が出席し、大野埼玉県知事から認定証が授与されました。

車いすテニスの眞田卓選手が代表として、「コロナ禍で先の見えないもどかしさがありますが、東京パラリンピックで最高のパフォーマンスを県民に届けたい」と決意表明を述べました。



認定者一覧 (敬称略)

陸上競技	村岡 桃佳	トライアスロン	木村 潤平
陸上競技	小久保 寛太	車いすバスケットボール	小田島 理恵
陸上競技	古屋 杏樹	車いすバスケットボール	土田 真由美
ボッチャ	高橋 和樹	車いすラグビー	岸 光太郎
5人制サッカー	加藤 健人	車いすラグビー	倉橋 香衣
ゴールボール	金子 和也	車いすラグビー	乗松 隆由
ゴールボール	田口 侑治	車いすテニス	眞田 卓
ゴールボール	山口 凌河	車いすテニス	田中 愛美
シッティングバレーボール	波田 みか	車いすテニス	三木 拓也
水泳	西田 杏	パラアイスホッケー	児玉 直
卓球	樋山 七菜子		

JSCトップアスリート認定に伴う追加認定者1名含む



正 会 員 競 技 団 体 紹 介



埼玉県ボッチャ協会

【競技紹介】

ボッチャはパラリンピック種目の中で最も障害の重い選手が競技するスポーツです。最近では、障害の有無や老若男女問わず楽しめるスポーツとしても多くの方から親しまれています。

【活動内容】

- 埼玉県ボッチャ選手権大会の主催
- 県内のボッチャ大会の運営協力
- 県内団体や学校、企業等が実施するボッチャ教室・体験会への協力・講師派遣
- 日本選手権大会や国際大会に出場する選手のサポート

【会費】

(年間)個人会員：2,000円

団体会員：(5~9名) 10,000円

(10名以上)1,000円 × 人数

【問い合わせ】

埼玉県ボッチャ協会 E-mail saitamaboccia@yahoo.co.jp



埼玉県障害者フライングディスク協会

【競技紹介】

フライングディスクは、プラスチック製の円盤を使ったスポーツで、いつでも、だれでも、どこでも楽しむことができます。性別・年齢・障害程度に関わらず行うことができ、家族や付添者も一緒に参加して楽しめるのが特徴です。

競技としては、正確性を競う「アキュラシー」、飛距離を競う「ディスタンス」があります。

ルールや道具を工夫すれば自由に数多くのゲームを創作することもできます。



【競技団体紹介・会員募集等】

フライングディスクが多くの人に親しまれ、「生涯スポーツ」として家庭・学校・職場・地域などで多くの人たちが楽しめるよう普及活動を行っています。

一緒に活動していただける方を募集しています。

【活動内容】

- ・県主催事業（ふれあいピック大会等）への協力
- ・練習会 ・フェスティバル
- ・指導者派遣 ・用具貸し出しなど
- ・会員対象フォローアップ講座

【会員種別と会費】

- 団体正会員 年額 5,000 円
- 個人正会員 年額 2,000 円
- 家族会員（家族で一律） 年額 2,000 円
- 休会員・賛助会員 年額 1,000 円

【新規登録・入会方法】

埼玉県障害者フライングディスク協会事務局

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和 5-6-5 浦和地方庁舎埼玉県身体障害者福祉協会内

Tel 048-822-2768・6554 FAX 048-831-6442 E-mail sfad12819@gmail.com

【問い合わせ】

080-5086-1879（会員担当：近藤）

入会申込書



blog



Facebook



埼玉県障がい者ボウリング協会

2004年9月に設立。埼玉県におけるあらゆる障害のある人のボウリングクラブや選手を総括し、ボウリングスポーツの普及と振興を図り、地域に根ざした健康で自立した生活を促進することを目的としています。下記「活動内容」にもある通り、初心者から障がいを問わずボウリングを楽しみながら、基本的なマナーと技術を学べるボウリング教室は、年8回県内各地のボウリング場を会場に実施しています。埼玉県ボウリング連盟様に後援いただき、毎回講師として来ていただき御指導いただいています。また、中・上級者向けに「ボウリング塾」を月1回ウニクスボウル南古谷を会場に練習会を行っています。全国障害者スポーツ大会参加を目指す選手を主に対象とし、アベレージアップを目指し練習しています。特に会員登録や会費は必要ありません。

まずはボウリング教室に参加し、一緒にボウリングを楽しみませんか。今年も県内各地で教室を予定しています。

下記「事務局」までご連絡ください。スケジュールをお伝えします。ご連絡お待ちしております。

【活動内容】

- ・初心者から参加できるボウリング教室 年8回 県内各地で
- ・中上級者向け練習会「ボウリング塾」 月1回 川越
- ・彩の国ふれあいピックボウリング大会開催 5月
- ・全スポ大会 選手・役員派遣
- ・県内障がい者スポーツ大会・教室へ役員派遣

【会費等】

会費は必要ありません。各教室に参加する場合、2ゲームのゲーム代（約1000円）と貸し靴代（約300円）の実費がかかります。

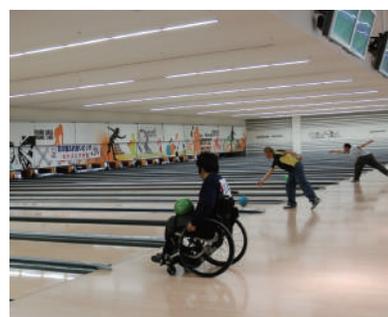
【問い合わせ】

事務局：三代 英俊（みよひでとし）

Tel・Fax 04-2958-1055

（不在の場合は留守電にメッセージを入れてください。）

折り返しご連絡いたします。）



埼玉県卓球バレー協会



【競技紹介】

卓球バレーは、6人対6人で卓球台を囲み、椅子に座ってピンポン玉を3回以内でネットの下を通過させ、競う競技です。年齢、性別、障がいの有無に関係なく、誰もが一緒にできるユニバーサルスポーツです。

【競技団体紹介・会員募集等】

- ・協会発足 2016年5月。個人会員66人、チーム会員5チーム。
- ・2019年の全国障害者スポーツ大会で「オール春日部チーム」が優勝。

【活動内容】

埼玉オープン卓球バレー競技大会の開催
県内外各地での競技会及び体験会等への協力のほか
各種講習会などの実施

【入会方法・会費】

入会は随時可能。

但し各種大会等で指導員として活動する場合は、協会が行う「指導者養成講習会」の受講が必要。

- ・個人会員 年1,000円
- ・チーム会員 年1,000円



皆さんもぜひ私たちと一緒に
卓球バレーを楽しみませんか！

【問い合わせ】

Tel 048-991-7467

〒343-0111 埼玉県北葛飾郡松伏町 2062-6 NPO 法人ぱっそ内

埼玉県障害者バレーボール協会(精神障害部門)

【競技紹介】

ルールは6人制のバレーボールとほぼ同じで、コート上に女性が必ず1名以上入ることが必要です。ネットの高さは2m24cmで、ボールはソフトバレーボールを使います。全国障害者スポーツ大会の精神障害者スポーツの正式競技となっています。

【どんな方々がバレーボールを行なっていますか】

精神科の病院・クリニックに通っている方や地域活動支援センター・相談支援事業所に通っている方々がいます。主に、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方が多いです。また、以前バレーボールをやっていた方、初めてだけど興味があったという方、友達に誘われたり、何かスポーツをやってみたかった方などいろんな方がバレーボールをしています。

【参加するにはどのようにしたらよいですか】

大会や練習に参加したい方は、県内の精神障害者バレーボールチームを御紹介しますので、下記の事務局までお問合せください。

【活動内容】

- ・彩の国ふれあいピックバレーボール競技大会
県内チームのNo.1を決める大会です。また、全国障害者スポーツ大会関東ブロック予選会の埼玉県代表選手選考会を兼ねています。チーム単位で申込みをしていただく必要があります。
- ・彩の国ふれあいピックバレーボール交流大会
県内の競技人口のすそ野を広げるために、県内を東西南北に分けて、各地区で交流大会を実施します。初心者やリハビリ途中にある方など幅広く参加しています。



【入会方法】

チーム単位で登録していただきます。
下記の問い合わせ先に御連絡ください。

【会費】

年会費 1,000円

【問い合わせ】

埼玉県障害者バレーボール協会精神障害部門事務局
お問合せは Fax か E-mail でお願いいたします。

Fax 048-700-4830

E-mail seishin.volley@gmail.com



HP

埼玉県障害者バレーボール協会(知的障害部門)

【競技紹介】

- ・6人制バレーボールのルールで行い、ネットの高さは男子2m30cm、女子2m10cmです。
- ・ボールは5号球を使用。

【活動内容】

- ユニオンズ及びさいたま桜高等学園バレーボール部
- ・毎週日曜日、常盤高校体育館で練習(9:00～12:00)
- 埼玉ドリーム(男女)
- ・月2回(隔週日曜日)
- 騎西特別支援学校・羽生ふじ高等学園体育館で練習

【会費】

年間一人500円

【問い合わせ】

男子 さいたま桜高等学園 丸山恭平
女子 川島ひばりが丘特別支援学校 田島拓郎

【競技団体紹介・会員募集等】

- ・さいたま桜高等学園バレーボール部
クラブチーム
- ・ユニオンズ(さいたま桜高等学園内)男子のみ
- ・埼玉ドリーム(男女)



埼玉県障害者ソフトボール協会

【競技紹介】

全国障害者スポーツ大会へ関東ブロック代表として出場できるよう日々練習しています。毎年、選手選考のうえ埼玉県チームとさいたま市チームを結成して関東ブロック地区予選会へ出場しています。

【競技団体紹介・会員募集等】

知的障害者がソフトボールを通してチームプレー・チームワーク、そして人への思いやりなどを日頃の活動で学んでいけたらと考えている協会です。

選手はもちろん指導等を手伝っていただけるスタッフも募集しています。(ソフトボール・野球の経験者でなくても、監督スタッフの技術指導及び戦略方針・選手達の育成方針にご理解いただき、日々の活動にご自身の無理の無い範囲でご協力いただける方もスタッフとして参加していただくことが可能です。)スタッフとして参加できない方でも、応援・サポートしていただける方も大歓迎です。



【活動内容】

- ・月2～4日の練習
- ・各種大会・教室への参加

【会費】

年間千円程度(毎年の総会で決定します)

【問い合わせ】

mail taka-jun7@nifty.com(副会長 高橋)

競技団体一覧

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 埼玉県障害者アーチェリー協会 | <input type="checkbox"/> 埼玉県障害者フットベースボール協会 |
| <input type="checkbox"/> 埼玉県障害者サッカー協会 | <input type="checkbox"/> 埼玉県障害者フライングディスク協会 |
| <input type="checkbox"/> 埼玉県障害者水泳協会 | <input type="checkbox"/> 埼玉県障がい者ボウリング協会 |
| <input type="checkbox"/> 埼玉県障害者ソフトボール協会 | <input type="checkbox"/> 埼玉県ポッチャ協会 |
| <input type="checkbox"/> 埼玉県障がい者卓球協会 | <input type="checkbox"/> 埼玉県障害者陸上競技協会 |
| <input type="checkbox"/> 埼玉県障がい者バスケットボール連盟 | <input type="checkbox"/> 埼玉県卓球バレー協会 |
| <input type="checkbox"/> 埼玉県障害者バレーボール協会(知的・精神) | |

詳しく知りたい! 参加したい! 応援・サポートしたい! 競技がありましたら、各競技団体または埼玉県障害者スポーツ協会にお問い合わせください。



Saitamatch

LET'S SPORTS TOGETHER

賛助会員のご紹介

埼玉県障害者スポーツ協会の賛助会員（団体会員65団体、個人会員66名 10月末現在）として、障がい者のスポーツ活動にご支援いただいております。

ご寄稿いただきました団体会員をご紹介します。

いただいた原稿を基にページ割を行ないましたので、紹介スペース・紹介順は不同となっております。ご了承ください。



株式会社 ウィズ ウェイスト ジャパン

WITH グループは、この美しい地球を未来の子供たちに残すために、「社会と共に、自然と共に、人間と共に」を合言葉に、リサイクルを中心とした環境事業を通じて社会に貢献する企業グループです。「地域社会への貢献」を企業理念に掲げ、特に地域在住の障がい者の安定的な雇用を維持、継続させるといった福祉の増進への寄与を社会貢献事業の柱に据えて活動を行っております。昭和 57 年より本格的に障がい者雇用をスタートさせ、約 38 年間に亘り障がい者雇用促進に尽力してまいりました。現在では WITH グループの 14 事業所において、計 106 名の障がい者が共に汗を流し、誇りを持って、私たちの美しい自然を守るために資源のリサイクル事業に取り組んでおります。《WITH グループは、障がい者スポーツを応援しています。》



スポーツを楽しむ、またスポーツを通して心の豊かさと思いやり心を育み、スポーツへの参加機会の拡大と社会参加の推進を図る目的で、障害をもった従業員を中心にウィズティーボールクラブを発足しました。昨年はふれあいティーボール大会に出場。青空の下、みんなで楽しく汗を流しました。



MARELLI

令和に入ってから、イタリアの大手自動車部品会社と統合し、欧州、米州、アジアと日本に約 170 カ所の工場や研究開発センターを有する従業員約 6 万人の企業となりました。新しいグローバル・ブランド「マレリ」に合わせ、社名もカルソニックカンセイからマレリとなりました。より環境に優しく、より良いつながりのある世界を造ることを通じて、モビリティの未来を変え、世界的リーディングカンパニーを目指しています。その一方で、持続可能な社会の実現を目指し、次世代育成、環境などの分野での社会貢献にも努めています。



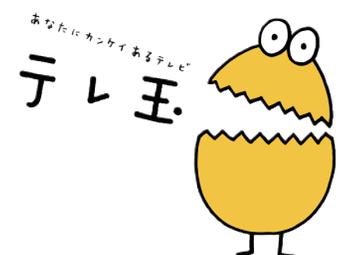
グローバル本社
埼玉県さいたま市北区日進町 2-1917

株式会社 テレビ埼玉

あなたにカンケイあるテレビ=テレ玉は、埼玉県唯一の地上波「テレビ」局として、「テレビの力」で地元埼玉を盛り上げ、元気にする番組づくりを目指しています。この「テレビの力」が「スポーツの力」とひとつとなり「感動」をお届けできるのがスポーツ中継です。高校野球の県予選をはじめ、サッカー、ラグビー、バレーボールやハンドボールなどでも県代表校を決める熱戦の中継してきました。また、看板番組の「埼玉西武ライオンズ」「浦和レッズ」戦中継に加え、J1 再昇格を目指す「大宮アルディージャ」戦やTリーグ「T.T 彩たま」の卓球中継などラインナップを増やしています。

東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会開催に向けては、県の広報番組「埼玉で開催！ Tokyo 2020」を放送。これまで、多くのパラアスリートの皆さんをご紹介してきました。今は新型コロナウイルス感染拡大で閉塞感が生まれ、今なお不安の日々が続いています。

障害を乗り越えスポーツに打ち込む姿は、多くの県民に勇気を与えてくれます。その勇気が、この難局に打ち勝つ力を沸かせてくれるものと信じています。テレ玉は、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、スポーツに親しめる彩の国づくりを、引き続き応援してまいります。





ハウスコムは、お部屋をさがすお客様とお部屋を貸したい家主様をつなぐ、不動産賃貸仲介会社です。『住まいを通して人を幸せにする世界を創る』をミッションとして掲げ、障害がある方も含めた多様性を尊重する企業を目指しています。2017年より、自社農園「ハウスコムファーム」を開園し、障害者の新しい雇用の形を創出するなど、さまざまな取り組みを行う中で、より多くの障害者の方と関わりを持ちたいという想いから、障害者スポーツ協会への支援活動を開始しました。

毎年秋に行われる『彩の国ふれあいピック秋季大会』では、大会運営のお手伝いをさせていただいております。さらに昨年度は埼玉県のお店で働く従業員を中心に、ボランティアとして参加し、障害者の方との交流を通して、障害者スポーツの楽しさを体感できました。今後も地域の玄関として幸せを届ける企業であるために、さまざまな活動に積極的な支援を行っていく予定です。



KANTO 関東自動車株式会社

私ども関東自動車株式会社は、主に埼玉県内を対象とした送迎バス運行事業を行っており、創業以来、お客様の安心安全を第一に、『人に優しい運転』を心がけてきました。

この理念のもと開始した特別支援学校スクールバスや福祉施設の送迎事業は、運行開始から40年以上が経過し、毎日の運行台数が100台に迫るなど、主軸事業として成長しました。また、現在では私立学校のスクールバスや一般企業の従業員送迎、プロスポーツチームバスなど、多種多様なお客様からのご用命をいただくまでに発展しています。

埼玉県障害者スポーツ協会には発足時から加入させていただき、微力ながらパラアスリートの皆様を応援させていただいています。新型コロナウイルスの影響で、パラリンピックをはじめ主要なスポーツ大会が延期や中止を余儀なくされるなど、パラスポーツ界全体が難しい状況にありますが、アスリートの皆様のご活躍、努力を積み重ねる姿は私たちに元気と勇気を与えてくれます。どうかこの苦境を乗り越えて、さらに飛躍する姿をみせくださることを期待しています。

埼玉県身体障害者福祉協会

埼玉県身体障害者福祉協会とは、昭和27年に県内各地の身障者福祉会の連合体として「埼玉県身体障害者福祉会連合会」が結成されたのが母体となって以来、行政及び各郡市町村の福祉会が一体となって、身体障害者の自立と福祉向上のための組織活動を展開してきました。また、昭和40年には、社会福祉法人の認可を受け、「埼玉県身体障害者福祉協会」として発足、同時に「身体障がい者共同作業所を設置し、障害者の社会的自立を促進するなど、身体障害者の福祉充実と社会参加促進のため、各種事業に取り組んでまいりました。現在、「完全参加と平等」という共通理念の元、会長スローガン『共に学び共に暮らせる街を創ろう』と、活動テーマ『みんな街に出かけよう』を呼びかけスポーツやレクリエーションに市民を巻き込みながら実践できる様、傘下の団体と共に随時企画を立てております。しかし、今日のコロナ禍に活動テーマのすべては実践できません。ですが、スポーツは別格と今ライバルと競う事ができなくても個々にその目標を数値に置き換え磨く事は可能です、コロナ禍後の競技大会は今までのそれと違い環境も競技方法も変わるかもしれません。その時の為にも、今を耐え抜き自身の技量とメンタルを鍛える為の試練と思い、努力を惜しまず耐え抜いて下さい。

その様な皆様に私ども身体障害者福祉協会は支援を惜しみません。

がんばれ、埼玉の障害者スポーツパーソン！健闘を祈ります。



RESONA

埼玉りそな銀行



株式会社 エフエムナックファイブ

当社FM NACK5は、本社を大宮に置くFMラジオステーションです。放送カバーエリアは、埼玉県全域及び東京都、神奈川県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県で3700万人のエリア人口を誇っています。1988年10月の開局以来、ステーションコンセプトとしては「Sports & Music」を掲げ、スポーツと音楽を柱に、より楽しい放送をお届けすることに努めています。首都圏のラジオ局の中でもトップを争う高聴取率を誇っています。



スポーツ関連では、埼玉西武ライオンズ中継、Jリーグ中継（レッズ戦、アルディージャ戦）、などのほか、ネーミングライツ「NACK5スタジアム大宮」を通じて、スポーツ振興・支援と地域貢献に取り組んでいます。番組のコーナー展開などでは、スポーツシーンを掘り下げたり、アスリートにフォーカスしたトーク、アスリートの出演など当社カラーの編成をしています。

スポーツに取り組む障がい者の方々にも時々フォーカスして番組出演や番組構成をしていますが、それら番組を通じてリスナーのみなさんがより理解を深め、また障がい者スポーツの発展につながる一助になれるよう取り組みを続けていきたいと思えます。そして、障がい者スポーツに関わるすべての方々にエールをおくりたいと思えます。

「ガンバレ 障がい者スポーツ！アスリート！ 高い目標にむかって！！」



前田食品株式会社

1946年に創業、現在は小麦製粉、そば製粉、営業倉庫、パン菓子製造を営んでいます。埼玉県は昔から小麦の産地で、『朝まんじゅうに昼うどん』という言い伝えが残るほど、小麦粉を食する文化が栄えてきました。今でも、おつきりこみ（煮ぼうとう）、行田フライ、いが饅頭、すったてうどんなど郷土料理として食べ継がれています。実は小麦の自給率は10～15%ほど。日本で使われている小麦粉のほとんどは外国産小麦が原料です。その様な中、2018年、前田食品は国内産小麦のみを100%製粉する工場に変わりました。翌2019年には有機JAS認証を取得し、有機小麦や有機玄そばも製粉できる工場になりました。国内産小麦粉の美味しさはもとより、安心安全も食にとっては重要な要素だと思えます。



障がい者の皆様がスポーツに取り組み、健康を維持される事は素晴らしいと思えます。来年は東京パラリンピック大会も開催されます。その様な場でいただく勇気や感動を楽しみにしています。皆様も安全第一に、楽しくスポーツに取り組んでください。

東京メールサービス株式会社

当社はあらゆる情報を様々な人々に伝達する事を業務としております。メーリングサービスをはじめ、流通加工に関わる全ての作業を「一括で」賜り皆様のお役にたてる企業を目指します。

更にはスポーツの主役であるアスリートを応援することを目的にアスリート支援事業部を立ち上げ、社会に貢献する取り組みもはじめました。

障害者スポーツが今後も多くの方々に感動と勇気を与えてくれる事を微力ながら伝達し、応援させて頂ければと思えます。



アスリート応援団

東京メールサービスは挑戦するアスリートを応援します

まっすぐ、あなたへ。



埼玉県信用金庫

本部 048-526-1111 (代)

埼玉県熊谷市久下 4-141



株式会社ヨコハマタイヤジャパン

株式会社ヨコハマタイヤジャパンは横浜ゴム株式会社が企画・開発・研究・製造するヨコハマタイヤ（乗用車用、トラック・バス用、産業車両用）をメインに営業活動（販売・マーケティング・卸売・サービス）を行っています。その他横浜ゴム製品以外にも、アルミホイール、カー用品、カーオーディオ等のカーライフを支える商品を販売しています。ヨコハマタイヤジャパンは、カーライフという視野に立ち、地域のお客様のニーズに合うきめの細かい営業活動を行っています。

「社会貢献企業として、高質で魅力のある商品とサービスを提供し、幸せと豊かさを実現します」という基本理念のもと、お客様のニーズに合ったよりよい製品をいち早くお届けし、お使い頂き、ご満足して頂くことに日々取り組んでいます。社員一人ひとりが自ら行動し、常に新たな課題に挑戦し続ける社内風土作りをモットーに、社会や地域、お客様から信頼される地域に密着した社会貢献企業を目指します。

結果にとらわれず、仲間と「元気」にスポーツを「楽しんで」ほしい！

いつも、必ず、みんなの事、応援してます。頑張りましょう！



株式会社ヨコハマタイヤセンター関東

ヨコハマタイヤセンター関東は株式会社ヨコハマタイヤジャパン関東甲信営業本部内（埼玉・群馬・栃木）の生産財部門（トラック・バス・産業車両用）におけるタイヤの販売、サービス業務（取付）を行っています。

「地域社会に貢献し信頼される企業を目指す」という基本理念のもと、運輸/運送に携わる「ドライバー」の安全を守り、安心できる提案を心がけ日々取り組んでいます。社会と社内ルールを遵守し社員全員が「働く事の楽しさ」を感じ「常に前向きな考え」で行動出来る地域社会貢献企業を目指します。



株式会社サイサン

ガスワングループの基軸である株式会社サイサンは、1945年10月21日に創業し、本年75周年の節目の年を迎えました。創業以来、グループの理念として「お客さま第一主義」と、「保安・安全の確保」を最重点におき、家庭用・業務用・自動車用LPガス、及び産業用・医療用等の高圧ガス、並びに各種の関連商品をご提供してまいりました。また、2016年以降、電力・都市ガスの規制緩和により、小売事業が全面自由化になりました。弊社ではエネルギー自由化をチャンスとして捉え、総合エネルギー事業者として今後も果敢に挑戦し、「お客さまにとって最も身近なホーム・エネルギーパートナー」になることを目指して取り組んでまいります。サイサンおよびガスワングループは、2045年の創業100周年ビジョン「我が国を含め、アジア・太平洋地域において、総合エネルギー・生活関連事業でリーディング企業になる」の達成を目指し、社員一丸となって引き続き邁進して参りますので、今後共よろしくお願い申し上げます。

本年は新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行により、東京オリンピック・パラリンピックが1年延期になった他、プロスポーツ界でも延期や中止、無観客での開催が相次ぎました。埼玉県障害者スポーツ協会様主催の大会に於きましても、同様に中止を余儀なくされていることと存じます。選手の皆様は、目標としていた大会が中止になり、努力してきたことを発揮する場が失われ、大変辛い思いをされていることと思います。ですが、これまで積み重ねてきた事は決して無駄ではありません。将来もっと成長するための助走期間だと前向きに受け止め、高い志や夢を持ってこれからも地道に努力を続けて欲しいと思います。

新型コロナウイルスが一日も早く終息することを祈ると共に、皆様が安心してスポーツに打ち込み、見ている人に勇気・希望・感動を届けられる日がくることを願っております。

More For You

もっと、街・暮らし・笑顔のために



一般社団法人 埼玉県知的障害児者生活サポート協会

「安心して暮らしたい」・・・それは、障がいがある方もない方もみんなの共通の願いです。一般的に障がいがある方は「保険」に加入することが難しく、病気やケガで入院した場合の負担もとても大きなものになります。今から25年前、入院時の経済的な負担を皆で協力して分かち合おうという「互助の精神」から「やまびこ互助会」は生まれました。現在は「サポート協会」に名前を変えたこの制度ですが、「互助の精神」は今も変わりありません。不安やリスクをみんなで分かち合い支えあう。その思いが安心につながります。何事もなく無事に過ごせたことが何よりですが、いざというときに「安心」のサポートがあることはとても心強いですね。サポート協会は、「生活サポート総合補償制度」で知的障がいのある方、自閉症の方がこれから先もずっと安心して生活していただけるようにみなさまに寄り添ったお力添えができることを願っております。

最後に最後にスポーツに取り組むみなさまへのメッセージ！！

いつも感動をありがとうございます！ひたむきな努力に私たちも勇気をもらっています！



生サポは 知的障がい児者・自閉症児者の 家族の安心を支えます

- 日常生活に関する相談支援
 - 就労に関する相談支援
 - 権利擁護に関する相談支援
- の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、知的障がい児者、自閉症児者のための病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、職業従事者事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

病気やケガで入院したとき
入院給付金

病気で死亡したとき
疾病葬祭費用保険金

虐待・逮捕・勾留に対応するとき
弁護士費用等補償 ※プランによって補償します

ケガをしたとき
死亡・後遺障害・入院・通院・手術 / 各保険金
(地震・噴火・津波によるケガも対象)

賠償責任を負ったとき
個人賠償責任保険金

就労中に他人にケガをさせたり
物を壊してしまったとき
職業従事者事故対応費用補償 ※プランによって補償します

※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者

株式会社 ジェイアイシー

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11

新宿三井ビル2号館2F

TEL: 03-5321-3373 FAX: 03-5321-4774

受付時間: 午前9時～午後5時

(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社

AIG損害保険株式会社

https://www.aig.co.jp/sonpo

東京第二プロチャネル営業部

〒163-0814 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル14階

TEL: 03-6894-9110

受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

ご入会のお問合せはこちら

一般社団法人埼玉県知的障害児者生活サポート協会

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂2-15-3 母子福祉会館内

TEL: 048-824-9881 FAX: 048-824-9888

受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

https://www.saitamasapo.jp/

2019年11月現在の内容です。(D-004329 2021-03)

クラブ ILO

こんにちは。クラブILOです。当クラブはアメーバ的組織で、事業・活動ごとに構成員は変化します。そのため気楽に無理なく、かつ自主的に参加できます。クラブのモットーは「おすそわけ」。“幸せ”と感じたら、あふれた“幸せ”をそのまま或いは形を変えて隣の人に笑顔でお渡しするということです。そして、その隣の人も幸せになったらさらにその隣の人にと、みんなつながり、国と国でもできれば、争いもない平和な社会ができると信じています。理想だねと笑われますが、この理想で会員はまともなものです。ちなみに“幸せ”を感じるために欲張りになるのを慎む必要がありますが、些細なことでも幸せになれるので心地よいです。

さて、新型コロナウイルスの脅威が未だ去りませんが、いかが過ごされていますか。スポーツは人類の大発明だと思います。多くの人が一つになれ、している人も見ている人もみんな“幸せ”にすることができるから。練習の成果を発揮する大会などが延期・中止となって残念ですが、開催されることを信じ、希望を持ち、楽しく継続してくださいね。どんな状況でも当クラブは皆さんの活躍を信じ応援を続けます。この状況が好転することを夢と理想を持って仲間と乗り越えれば、今までにない“幸せ”と出会えますから。

First Call Shinkin Bank
地域一番の金融サービスを目指して

青木信用金庫

理事長 清水博司

〒332-0032 川口市中青木2-13-21

TEL 048-251-5880(代)

http://www.shinkin.co.jp/aoshin/

JAIFA（公益社団法人 生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会）埼玉県協会

JAIFA（ジェイファ）は、生命保険各社の営業社員有志でつくる団体で、会員相互の研鑽と社会貢献を主な目的に、全国で約4万人の会員が会社の垣根を越えて活動しています。1962年に「生命保険外務員協会」として設立され、2002年に現在の名称「JAIFA」に変更、そして2012年には公益社団法人の認定を受けることができました。

その1支部であるJAIFA埼玉県協会は、会員数1300名で全国5番目の規模の協会です。会員向けや一般の方向けの各種セミナーのほか、社会貢献活動として「愛のドリーム募金」を実施して県内の社会福祉施設に車両や車いすを寄贈したり、ガン患者さんとそのご家族を支援するイベント「リレー・フォー・ライフ」に毎年参加したりしてきました。

そして今年度から、埼玉県障害者スポーツ協会に賛助会員として参加させていただき、今後開催される各種大会やイベント等のお手伝いもさせていただきたいと思っております。今後とも、よろしくお願いいたします。



彩の国 SP グループ



私ども「彩の国 SP グループ」は、建物の基礎となるコンクリートパイルの製造・販売、施工を業とし、埼玉県内にその製造工場を有する、児玉コンクリート工業株式会社、日本ヒューム株式会社、日本高圧コンクリート株式会社の三社で構成する地域産業団体です。その活動は、今年で26年目になります。日本列島は常に地震の危険に晒されており、建物には強固で安全な基礎が求められております。

私どもは、コンクリートパイルで皆様の生活をお守りすることを使命とし、埼玉県のインフラの一端を担うべく、たゆまぬ企業努力を続けております。

また、県内業者として、県の施策のもと、社会に貢献できるよう各種協会への参加、寄付など業以外にも精力的に活動しております。

希望と安心の埼玉、活躍と成長の埼玉、うらおいと誇りの埼玉、の3つの将来像の実現をめざし、埼玉県の一員として、これからも邁進して参ります。

山三電機株式会社

まずは、この度の新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている皆様に心よりお見舞い申し上げます。

私共、山三電機株式会社はトラック・バス・冷凍車等の商用車を対象に、自動車関連電装品、バス・冷凍車等の部品販売・取付・修理を行っている会社です。

昭和41年の創業以来、創業の精神である「お客様第一」の経営理念を全員で共有、実践し、今年で創業55周年を迎えることが出来ました。これも一重に関東自動車株式会社様をはじめ、多くのお客様のご支援の賜物であると厚く御礼申し上げます。

業務は365日・年中無休で地域に密着したキメ細やかなサービスの対応で日々努力しています。

今後もスポーツに取り組むエネルギーな皆様を微力ながら応援して参ります。最後になりましたが、一日も早く新型コロナウイルス感染症拡大が終息し、笑顔でスポーツを楽しめる環境に戻るよう心から願うと共に、協会様の益々のご発展と皆様のご活躍を心より祈念申し上げます。



北 辰 図 書



今日も 明日も そっと。

毎日興業株式会社

<会社概要>

弊社は、1973年2月に埼玉県さいたま市大宮区にビルの清掃を主体として創立し、現在は、さいたまスーパーアリーナ、大宮そごう、公共施設等の管理を手掛けている埼玉県内大手の総合建物管理会社です。

<スポーツに取り組む障がい者の皆さんへ>

私たちは、別所沼公園（さいたま市南区）で行われている「チャレンジ 2020」というマラソンイベントに毎年創立記念日に合わせて参加しており、今年は「スペシャルオリンピックス日本・埼玉」のメンバーと一緒に参加しました。健常者と障がい者がペアで、周回コースを一周ずつ走って襷を繋ぎ、交流を図りながらマラソンを楽しみました。そこで感じたのは、想像以上に走りのペースが速く、健常者が伴走するのが大変だったということ。それぐらい素晴らしい走りを魅せてくれたのです。真摯にスポーツに取り組んでいる姿勢は、実際一緒に走ってみて実感し、感服させられました。これは一例ですが、スポーツは誰もが感動を与えられるものだと思います。これからも頑張ってお手伝いさせていただきます。応援しています。



有限会社 とらや

大変な社会環境の最中、今この時にご苦勞されている皆様方におかれましては、お気持ちを察するとともに、どうかご無理をせずご自愛いただかれますようお願い申し上げます。

此度は新型コロナウイルスの影響における本協会のご苦勞を鑑み、出来る限りのお手伝いになればと思い、若輩ながら寄稿させていただく所存でございます。

当社は旧大宮市、現在のさいたま市大宮区にて、事務機器、事務用品をはじめ、官公庁及び法人に必要な雑貨全般を取り扱う販売会社です。本年をもって五十一年以上の長きにわたり、皆様のご厚情を支えとして日々商いに励んでおります。

当方もまた、新型コロナによる影響は大きく、厳しい経営環境の中を社員一同懸命に向き合っておりますが、輪をかけて大きな影響を被っているのは、医療をはじめ社会基盤の維持運営に従事する方々、飲食業や娯楽施設等のサービス業全般に携わる方々、そして教育、福祉にかかわる皆様なのだと思います。

スポーツはもとより様々なすべての教育というものを、このような社会の中にあつてどのように発展させていけばよいのか、それは関係者のみならずそこに集う全ての人々で考えていかなければいけない大切な問題なのだと思います。

これからの社会では、どのように学び、どのように成長していくのか、その最良の方法を見つけ出せるよう、僅かながらも皆様とともに考えていきたいと思っております。



Kobaton Saitamatch

日ごろより、一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会の運営に際し、あたたかいご支援及びご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、活動自粛を余儀なくされ、思ったような活動ができておりませんが、感染拡大防止対策を取りながら、少しずつではございますが、大会等に向け準備を進めております。

スポーツには人そして社会を元気にする大きな力があることを、改めて感じております。事業の実施にあたっては、安心・安全を第一に考え取り組んでまいります。

皆様のさらなるご支援・ご協力をお願い申し上げます。

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

会長 塩浦 綾子

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

〒330-8522 埼玉県さいたま市浦和区大原 3-10-1 埼玉県障害者交流センター内

TEL : 048-822-1120 FAX : 048-822-1121 E-mail : 2004@sainokuni-sasa.or.jp HP : <https://sainokuni-sasa.or.jp>

